

あおもり創造学

～地域とつながる探究活動：探究2. 0～



本校定時制では、「あおもり創造学」を通して、地域の魅力や課題について学び、自ら考え、行動する力を育んでいます。普段の授業やフィールドワーク、外部講師による講演などを通して、地域社会とのつながりを深めながら探究活動に取り組んでいます。

4 月 探究についてのガイダンス

探究活動のスタートにあたり、活動の意義や目的について学ぶガイダンスを実施しました。学校の課題を題材とした模擬探究では、グループで意見を出し合いながら、解決に至るまでの探究の流れを体験的に学びました。



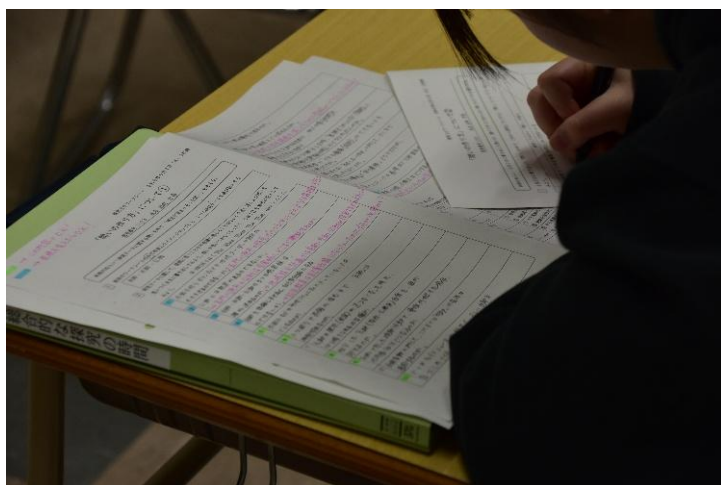
5 月 地域についての講話



五所川原市役所からご提供いただいた資料やデータをもとに、地域の魅力や課題について学びました。豊富な情報がまとめられた資料を通して、生徒たちは地域の現状や特色について理解を深め、それぞれの関心に応じて資料を読み進めていました。

6月 探究テーマ設定！

生徒一人ひとりが地域の中で関心のある分野について調べ、探究テーマを絞り込みました。さらに、リサーチクエスチョンを設定するために、さまざまな問いを立てながら考えを深めました。



【関心ある分野】

☐ 高齢者福祉の充実

☐ 災害・危機に強い地域づくり

☐ 農林水産業の持続可能な発展

6月 フィールドワーク

それぞれの関心のある分野についてお話を伺うために、フィールドワークに出かけました。

☐ 五所川原市社会福祉協議会



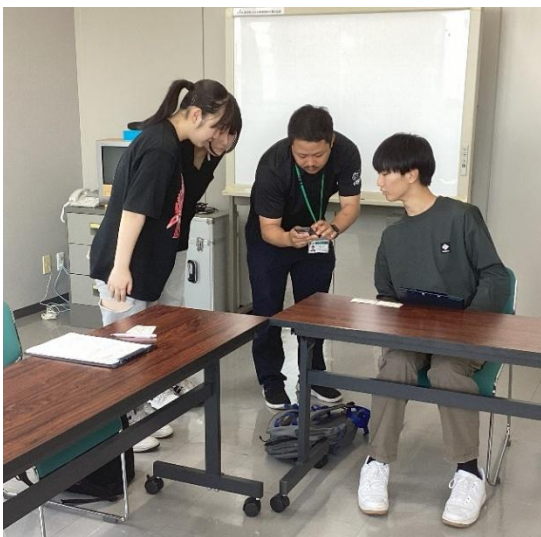
高齢者福祉についてお話を伺いました。その中で、社会福祉協議会のイベントに参加されている高齢者の皆さんが、いきいきと充実した生活を送られていることが分かりました。また、イベントが開催される週末には、100人以上の方が参加されることもあるそうです。

□五所川原消防署

消防組合のシステムについて教えていただいたり、署内を案内していただいたり、防災に関する質問に答えていただいたりしました。災害時には、周囲の人に声をかけるなど、自分の身を守りながら、自分にできる行動を取ることが大切であると学びました。



□ JA ごしょつがる



6次産業化やドローンの活用、人工衛星を利用した稲の生育状況の把握など、農業について詳しくお話を伺いました。生徒たちが考えた6次産業化のアイデアについても聞いていただき、アドバイスをいただいたりして、とても有意義な時間を過ごすことができました。

6月 ③外部講師による講話

青森中央学院大学経営法学部の市川聖講師にご講話いただきました。

市川講師ご自身の経験や研究内容について、分かりやすくお話しいただきました。1時間の講話はあっとい



う間で、生徒たちからは「もっとお話を聞きたい」という声が聞かれました。

9月 研究課題決定！

これらの活動を経て、生徒たちの研究課題が決定しました。今後は、それぞれの課題解決に向けて調査や考察を進めながら、探究活動を深めていきます。

【研究課題】

- ☐ 若者が農業を魅力ある職業と覚じるためには、どのような取組が必要か。
- ☐ 青森県の一人暮らし高齢者の孤立を減らすために、高校生が地域と連携してできる取組は何か。
- ☐ 青森県において、災害時に住民同士が助け合える地域をつくるために、高校生にできることは何か。